

第2学年算数科学習指導案

日 時 平成28年9月30日(金)  
 学習者 2年生(男10名 女7名 計17名)  
 指導者 小田嶋 由香里

1. 単元名 新しい計算を考えよう (東京書籍「新しい算数2下」)

2. 単元の目標  
 ◎乗法の意味について理解し、それを用いることができるようにする。

3. 本時の指導  
 (1) 目標  
 ○具体物のまとまりに着目して、乗法の式に表すことができる。【技能】

(2) 評価  
 ○具体物のまとまりに着目して、乗法の式に表すことができたか。

評価規準	おおむね満足できる (B)	努力を要する子 (C) への支援
	乗法の意味を正しく理解し、かけ算の式で表すことができる。	絵図から「1つ分の数」「いくつ分」はどれにあたるか、一緒に見つけながら、正しい式に気付かせる。

- (3) 研究主題との関わり
- ①自分の考えを持ち、表現しようとする指導過程の工夫
    - ア 自分の考えを持たせるための見通しの持たせ方
      - ・前時までの既習事項を掲示し、振り返りに活用する。
      - ・同じ数のまとまり(1つ分の数)に気をつけて、立式させる。
  - ②「伝え合う」活動を位置づけた指導過程の改善
    - ア 「伝え合う」活動場面の工夫
      - ・ワークシートを用意し、教科書の例をもとに、「式は～です。1台に○人ずつの△台分で□人です。」の話し方に沿ってペアで説明する活動を取り入れる。
      - ・手順と内容を掲示し、スムーズに活動できるようにする。

(4) 展開

段階	学 習 活 動	支援と評価 (◆研究に関わる支援 ◎評価)	備 考
つ か む  8 分	1 本時の問題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">⑤みんなで何人のっていますか。</div>	◆掲示物を活用し、前時の学習を振り返る。 (自動車・自転車の人数)  ・かけ算の式に表すには、「1つ分の数」「いくつ分」の数が必要であることを確認する。	P 3. 4の 拡大図
	2. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">⑥かけ算のしきにあらわそう。</div>		

<p>深める 25分</p>	<p>3. 解決の見通しを持つ。 ・同じ数ずつのまとまりに目をつける。</p> <p>4. 自力解決する。 ・絵図を見ながら、かけ算の式の表し方を考え、教科書に書く。</p> <p>5. 考えを発表する。 ①ペアで伝え合う。 ②全体で確認する。</p>	<p>・同じ数ずつのまとまりに目をつけ、それが何台分あるかで立式するよう確認する。</p> <p>◆教科書に式を書き込み、4つとも式が書けた児童は、ワークシートに説明の分を書く。必ず1つは書くようにする。</p> <p>・とまどっている児童には、「1つ分の数」や「いくつ分」がどの数か、一緒に確認する。</p> <p>・終わった児童には、教科書に紹介されているもの以外にないか考えさせ、ノートに書くように声がけする。</p> <p>◆「式は～です。1台に○人ずつの△台分で□人です。」の言い方で話させる。</p> <p>◎具体物のまとまりに着目して、乗法の式に表すことができたか。</p>	<p>ワークシート 自力解決の仕方</p>
<p>まとめる 12分</p>	<p>6・学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>④のっている人数は、かけ算のしきであらわすことができる。</p> <p><math>1\text{つ分の数} \times \text{いくつ分} = \text{ぜんぶの数}</math></p> </div> <p>7. 適用問題 P 7の△2に取り組む。</p> <p>8. ふり返りをする。 ワークシートに書く。</p>	<p>・人数でなく、個数でもかけ算の式に表せることを確認する。</p> <p>・本時の学習で、わかったこと・できるようになったことを確かめる。</p>	

<板書計画>

<p>もんだい</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>かだい</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見とおし</span> 同じ数のまとまりに目をつける</p>		
<p>ひこうき しき <math>3 \times 4 = 12</math> 1だいに3人ずつ4だいぶんで12人</p>	<p>ゴーカート しき <math>4 \times 3 = 12</math> 1だいに4人ずつ3だいぶんで12人</p>	<p>ジェットコースター しき <math>6 \times 3 = 18</math> 1だいに6人ずつ3だいぶんで18人</p>
<p>きょうりゅうボート しき <math>7 \times 2 = 14</math> 1だいに7人ずつ2だいぶんで14人</p>	<p>かんらん車 しき <math>4 \times 5 = 20</math> 1だいに4人ずつ5だいぶんで20人</p>	
<p>△2</p>		
<p>① 写真 しき <math>2 \times 5 = 10</math></p>	<p>② 写真 しき <math>5 \times 4 = 20</math></p>	<p>③ 写真 しき <math>4 \times 5 = 20</math></p>